

調剤薬局様へ

<低血糖の指導について>

- ・低血糖の代表的な症状（はひふへほ）を自己で答えられること。

資料の「はひふへほ」の症状を覚えていただくこと。低血糖症状はすぐに現れるため、素早く対処する必要があることを指導して下さい。血糖値が測れる方は測ってもらうとよいかと思えます。

- ・低血糖時の対処方法について答えられること。

摂取量について。10～20g といってもイメージしづらいため、スライドのように固形であれば4袋摂るよう指導してあげるとよいかと思えます。2度摂取して症状に改善がなければ受診するよう指導して下さい。

ブドウ糖がない場合には代用出来る食品・飲料について指導して下さい。また運転中の低血糖に備えて、運転席にも常備しておくとういでしょう。

※医師より。運転時に低血糖を感じたらそのまま運転せず停車し、ブドウ糖を補給するよう指導して下さい。

<シックデイ指導について>

- ・シックデイの4原則が自己で答えられること。

資料の4原則を説明すること。特に炭水化物と水分摂取は出来る限りすること、薬は自己で判断せずルールに従って調整することを指導して下さい。

- ・自身のシックデイ指示（医師からの指示内容、お薬手帳に貼付してある指示内容）を自己で答えられる。

医師とのシックデイルールを覚えておくこと。シックデイ時はお薬手帳を確認することを指導して下さい。

<指導後の知識確認について>

・分かってますか？のみの聞き方はNG！また、繰り返し指導することが必要です。当院が作成した「知識確認シート」を使用し患者に答えさせて下さい。

- ・低血糖の代表的な症状、シックデイの4原則の評価は全てが答えられて「良好」として下さい。